

# ASUMA

Agri Support Machinery

三菱農業機械  
ユーザー情報誌

11号

クローズ  
アップ

特集

## グローバルGAPの現状

### ■ ASUMAフォーラム

快適作業を実現する  
NEW三菱トラクタGSシリーズ  
トラクタステアリングホイール操作アシスト装置  
「スマートアイドライブ」

### ■ 三菱ユーザー紹介

(福岡県みやま市/福岡県田川市)

### ■ ASUMA農業ファイル

グローバルGAPについて  
(GAP普及推進機構理事長横田 敏恭さんに聞く)

### ■ ファミリーライフ

ご飯賛歌/歌手 山川豊さん

コラム/ふるさと納税

読者広場

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、様々な分野で準備が始まっています。食材の供給を担う、農業分野でも、増加が見込まれる外国訪日旅行者への「食のおもてなし」をするためにGAPやオーガニックエコ農産物等に対応した生産方式による安心安全な食材供給をどのように対応していくかが問われています。今は日本の食材の品質の高さは、世界でも定評を受けていますが、生産の国際基準が制定されると、基準に基づいた生産方法を導入した食材を、より安価に供給する国が現われ、市場に持込まれることが危惧されています。

日本の農業生産者も一層のグローバル化に対応した考え方を学習して行かねばなりません。三菱マヒンドラ農機では農家の皆様には、早く情報を提供することに努めてまいります。

## 農産物の取り組み盛ん。「ふるさと納税」を活用しよう。

最近、「ふるさと納税」が話題になっています。高級牛肉やメロンなどの農産物のほか、スイーツやカニまでもらえる。高価な返礼品がもらえる自治体へ「納税」する人がふえています。しかし、返礼品競争が激化し、「納税」するほうはより豪華な返礼品がもらえる自治体を選び、自治体も出血覚悟で豪華な物を提供するようになりました。これでは本末転倒ではないかと総務省も改善命令を出すことに。さて、この騒動、どうなっていくのでしょうか？



ふるさと納税という税金のことだと考えがちですが、中身は寄付。地方自治体に寄付をする。ことによりお礼がもらえます。いっしょにふるさと納税をしよう。ふるさと納税は、ふるさと納税という名前が、別に自分の故郷でなくてはいけないという条件はありません。好きな自治体を選んでいいのです。そこで各自治体は

自分の所に寄付してもらおうと、返礼品を豪華にしました。最初はその土地でできた米や農産物、肉などが多かったのですが、お互いが競争して、ますます豪華なものになっていきました。旅行券や食事券、施設の利用券などはまだよかったです。が、やがて商品券や現金で返礼品がでるようになりました。ふるさと納税は、ふるさと納税という名前が、別に自分の故郷でなくてはいけないという条件はありません。好きな自治体を選んでいいのです。そこで各自治体は



## 山川豊さん

Profile

(やまかわゆたか)さん  
三重県生まれ  
1981年、「函館本線」でデビュー。  
新人賞を多数受賞し以降、  
いわゆる「山川節」で大活躍。  
紅白歌合戦11回出場。  
2017年6月14日に新曲「黄昏」発表。



貧しかった子供の頃、船乗りで一家を支えた兄のお陰です。  
私が育ったころは、陸続きで船がないと行けないような陸の孤島でした。家は半農半漁で貧しい暮らし、小さい頃は好き嫌いなんかできなかったです。とにかく食べるものが無かった。魚介類は身の回りにたくさんありましたが、それは売って食べてました。お父さんは、店もありませんから買って食べるわけないから、近くの店で買ってきたものを、船で運ばれてくるのが当たり前で、海が荒れれば物が何も入ってこない事になります。

高校を出て名古屋で働いていたころ、あるカラオケ大会があつて出場しました。優勝した。レコードを出して売るといふ大会でしたが、なごり大会で優勝してしまいました。偶然それを聞いたレコード会社の方に、本気でやりたいなら東京に出てほしいと声をかけられ、優勝して舞い上ったんでしょ。東京へ出てきて、2年

間はずっとタフとして働いて、発声練習などをしながら、1991年に「函館本線」に出会いました。  
農作業もよく手伝いました。湖風に出た土地柄なので、美味いものは取れなかった。ですが米も作っています。農作業もよく手伝いました。夏休みか夏休みにはなごり大会で優勝して、レコードを出して売るといふ大会でしたが、なごり大会で優勝してしまいました。偶然それを聞いたレコード会社の方に、本気でやりたいなら東京に出てほしいと声をかけられ、優勝して舞い上ったんでしょ。東京へ出てきて、2年

親孝行できた兄弟共演。  
自分はたまに運にも恵まれて、周りの方々にも助けられて、歌手になりました。ヒット曲も出ました。でも自分の1年後に、兄がデビュー。しかも兄弟船が空席の大ヒットです。正直、悔しかったです。負けたくないという気持ちで、頑張ってまいりました。その気持ちのおかげで、今日まで来たのかなと思います。兄を弟が追いつけるというのは、いいように思います。TV番組で兄弟アクトした時は両親が大変喜んでくれました。親孝行できたかなという思いです。今、黄昏という新曲でキャンペーン中です。こちらもよろしくお願ひします。

## ASUMA 読者広場

当たるといいな!

新たに発足した三菱マヒンドラ農機でもトラクタ・田植機・コンバインの愛称をASUMAに変更はありません。ASUMAとは安全作業(Anzen)をサポート、安心品質(Anshin)をサポート、明日(Asu)の農業をサポートするという意味が込められています。皆様によくご愛顧いただけるよう三菱農機製品にこのASUMAの思想を織り込んだ製品が続々と生まれています。ユーザーの皆様の一層の応援をよろしくお願いいたします。



お答えはハガキに①お答え②住所・氏名・年齢③その他ご意見・ご感想等を書いて下記の宛先に2017年10月末日までにご応募ください。抽選で「山川豊さん色紙」と豪華プレゼント(作業帽とジャンパー)が当たります。お答えは下記へどうぞ▼  
〒340-0203 埼玉県久喜市桜田 2-133-4  
三菱マヒンドラ農機(株)事業本部 ASUMA編集部

編集部では楽しいプレゼントが当たるクイズを用意いたしました。次の中から、三菱農機製品の愛称を当ててください。次のどれでしょうか？

A. アスマ B. アズマ C. アマス



情報誌ASUMA編集部へのたくさんのご意見・ご感想・励ましの言葉ありがとうございました。

本社 島根県松江市東出雲町揖屋 667-1 ☎0852(52)2111(代)  
東京事務所 埼玉県久喜市桜田 2-133-4 ☎0480(58)7050  
販売会社 三菱農機販売(株) 本社 埼玉県久喜市桜田 2-133-4 ☎0480(58)9524  
北海道支社 ☎0123(22)1234 東北支社 ☎022(207)3711  
関東甲信越支社 ☎0480(58)9521 中部支社 ☎0776(27)3078  
西日本支社 ☎0869(24)0820 九州支社 ☎0942(84)1888

## 三菱マヒンドラ農機株式会社

ホームページ <http://www.mam.co.jp/>



ASUMAとは  
安全作業 (Anzen) をサポートし、  
安心品質 (Anshin) をサポート、  
明日 (Asu) の農業をサポートする  
という意味が込められています。  
安心・安全・明日を追求する  
三菱マヒンドラ製品のペットネームです。



ASUMA 新製品情報

# 「強さ・誇り高さ」を備えたイーグルがコンセプト 驚から想起されるイメージを織り込んだ、 ニューデザインのGSシリーズ、新登場！ イーグルデザイン スタート

**デザイン**  
強さ・誇り高さを  
象徴するイーグル  
デザインを採用

**耕うん性能**  
ジャイロMAC搭載で凸凹が  
大きい箇所でも素早く反応  
VRC制御であらゆる  
ほ場条件でも均平性を維持  
(M仕様)

**New GS  
ここが  
ポイント**

**快適性**  
高齢者に優しく、畑作業性に  
優れたEZドライブ (T仕様)  
大型サイドミラー  
(フレーム車別売オプション)  
快適作業をサポートする  
リクライニング式座席シート  
運転席周りのインパネ  
デザインを一新 (アクセサリ)

**安心・安全性**  
エンジンオイル切れ  
警報ランプ・ブザー  
安心乗り降り乗降アシスト  
安全・安心の2年保証  
ハイマウントフラッシャー、  
テールランプ装備

**整備性**  
エンジン周りの日常点検が  
容易な、フルオープンボンネット  
エンジンオイル量等の  
使用前の日常点検を容易化  
QRコードラベル採用で  
メンテナンス性向上



三菱トラクタを永くご使用  
頂けるよう、ロングライフをコン  
セプトにしております。

快適性の面ではリクライニン  
グ式座席シートを採用しまし  
たので、お好みの姿勢で快適に作  
業頂けます。又フレーム車には  
乗降の際に便利な乗降アシスト  
バーを採用、楽に乗降りが出来  
ます。メンテナンス性にはフル  
オープンボンネットの採用によ  
るエンジン周り日常点検の容易  
化、QRコード採用による消耗品  
確認の容易化を図り、トラクタ  
のコンディション管理をし易く  
いたしました。  
ユーティリティの面では国内  
小型クラスでは初となるアクセ  
サリ電源ソケットを標準装備と  
し、装備の充実化を図りました。

モデルチェンジしたGSシ  
リーズは、従来のデザインを新  
し、三菱農業機械の統一デザイン  
コンセプトである「イーグルデ  
ザイン」を最初に纏い飛び立つ  
機械として商品化しました。  
「安全・安心」「快適性」「ロン  
グライフ」をキーワードに開発  
に取り組み、より多くのお客様  
にご利用いただきたく、ノーク  
ラッチで走行変速が可能なEZ  
ドライブ仕様 (HST変速) を新  
たに設定。ハイマウントフラッ  
シャー&テールランプに加え、新  
たに片ブレキ連結忘れ防止装  
置、低速車マークを標準装備と  
しました。

## トラクタ GS182・202・232・252 高い作業性能でさらに効率アップ

**エンジン性能**

**大排気量三菱S3L、S3L2エンジン搭載**

大排気量ハイパワー3気筒エンジン搭載で、高負荷作業でも、余裕を持って作業できます。

**変速性能**

**連続作業に適したEZ(イージー)ドライブ (T仕様)**  
(GS182は除く)

副変速3段付きHST仕様を採用したEZドライブT仕様を設定。クラッチを踏まずに車速を無段で調整できるクラッチレスゼロ発進。前後進レバーと一体になっており、操作に不慣れな方にも、簡単操作でラクに使って頂けます。

こんな方にEZドライブはおすすめ

トラクタのクラッチは重くて…  
くっつこふみ込むのは辛い

飛び出しが怖い、でも移動の時は徐々にスピードを上げたい

**EZドライブはクラッチレス**

**EZドライブはゼロ発進**

こんな時にEZドライブ (T仕様) なら安心・ラクラク!

- ほ場や狭い所の出入り、カーブ等で
- 畦立て作業時で…
- ほ場四隅の切替がらくらく
- ほ場の出入り時

**高精度耕うん性能**

**ジャイロMACとVRC制御 (M仕様) のW制御**

**ジャイロMACとは?**  
スマートフォンやデジカメにも搭載されている角速度センサ (ジャイロセンサ) を搭載。本機が傾くスピードに応じてロータリの傾くスピードも制御。枕地など凹凸の多いところでも高い均平性を保ちます。また傾斜感度の向上により、微細な角度変化にも反応でき、通常耕うん時のおねじれ現象も抑制します。

**ジャイロMACのスピード制御比較**

雑草等のかたまりを乗り越えてもリヤカバー位置を一定に保ちます。

**均平**

あぜ際や枕地など凹凸が大きい場所ではロータリを素早く動かし均平にします。

**均平**

**VRC制御とは? (M仕様)**  
ほ場条件に合わせて、耕深制御内容が変化。畑など凹凸の少ない耕盤ではロータリの上下動を抑え、あぜ際や枕地などでは積極的にロータリを上げ下げします。

**快適作業のための装備をプラス**

楽な姿勢で作業できるリクライニングシート

見やすい大型モニターパネル

自動車感覚の灯火器スイッチ

## Smart Eye Drive

### トラクタステアリングホイール操作アシスト装置

# スマートアイドライブ

## 低コストで高精度作業をアシスト

農業機械等緊急開発事業 (緊プロ) による農研機構革新工学センターとの共同開発

### 低コストで高精度作業をサポートする「Smart Eye Drive」を開発

トラクタを使った畝成形作業は、後行程の移植作業や収穫作業に配慮した、高精度な畝間のコントロールが要求されます。そのため不慣れなオペレーターには難易度が高く、ストレスや疲労を感じる作業です。こうした作業をサポートするためにGNSS (グローバルナビゲーション・サテライトシステム) を利用するシステムがありますが、設備や契約費用面で多額のコストがかかることや、取付・取扱いの煩雑さから、導入にためらうケースも見られました。こうした悩みを抱えるお客様に向けて、このたび低コストでハンドル操作をアシストする装置「Smart Eye Drive」を開発しました。



### ここがポイント!

簡単に、低コストで高精度作業を実現

<b>どれくらいの精度?</b> 単眼カメラで精度アップ ±5cm以内の高精度 スマートアイドライブはガイダンスに従って操作するのではなく、キャビン上部に取付けた単眼カメラで確認し、操舵自体をアシストします。超低速から作業することができ、±5cm以内の高精度を実現。ストレスフリーで快適作業が可能です。	<b>新機種しか取り付けできない?</b> 既存機械に取り付け可能 既にご購入済みの一部の三菱トラクタ (キャビン仕様) にも装着できます。お手軽にトラクタをアップグレードできます。 〔装着対象機種〕 トラクタキャビン仕様現行機:GS252/GM/GA 旧型機:GS251/GA*O/GO**O/GX**Oシリーズ以降	<b>価格は?</b> 40万円台の低価格 高精度な操舵アジャスト装置はカメラ/操作パネル/フロントタイヤの舵角センサの構成で、40万円台という低価格を実現しました。
--	--	---

位置情報を使用したシステムでないため、衛星電波の受注状況に左右されずに作業できます。

### Smart Eye Drive 構成

**単眼カメラ**  
+画像処理ユニット

カメラ映像から直進・追従に対する横ズレを検出し操舵の指示をだします。Wifiが内蔵されているのでお手持ちのスマートフォンやタブレット端末と連携し、カメラ画像を見ることが可能です。

**操舵装置**  
ステアリングと一体型のシステムで、既存のステアリングホイールと組み替えて使用します。パネル部はシンプルでわかりやすく、モードに合わせて簡単に制御を切り替えることができます。

**パネル部**

検出 直進 追従 感度  
Reset

**操舵装置**

単眼カメラ 画像処理ユニット

単眼カメラ → 処理ユニット → 操舵制御 → モーター → 舵角センサ → ステアリングホイール → 前輪 → 油圧パワステ → 前輪

ステアリングホイール → 手動操作 (手動優先)

**舵角センサー**  
フロントアクセル上部に取り付けたセンサーで前輪の切れ角を検出します。





小松菜栽培の拠点大規模ハウス

経営規模 水稲 他 総4ha  
(自営2ha、受託2ha)  
小松菜50a  
その他:レタス/水菜/ほうれんそう等

保有機械  
トラクター GM300、GO228  
コンバイン VS323G  
管理機 MSD658



USER VOICE

福岡県田川市大任町

代表 鈴木光輝さん



依田・丸山 (JAたがわ)・鈴木・秋山さん(左から)



小松菜の出荷作業で忙しいスタッフ

30歳で新規就農、若い経営感覚を生かし  
小松菜の大規模栽培に取り組み

大任町は福岡県の中央部に位置する筑豊の中山間地。ここで小松菜作りに励んでいるのが鈴木光輝さんです。鈴木さんはなんと36歳、30歳のときに農業を始めたという新星です。

親の仕事を手伝ってそのまま後を継ぐのはよくありますが、鈴木さんの場合は違います。「若い頃からずっとサラリーマンをしていたので農業のことはまったく知らなかったのですが、親のご父龍生さん65歳、母千恵子63歳(もあり思いきって後を継ぐことにしたのです。というつもりで実家であるを継いだのではありませぬ。近くの町にある農業法人で研修を受け、から勉強することにしたのです。」

「そこで作物のことから経営のことまですべて学びました。3年間勉強してから家にもつたのですが、それからが大変。米なら親を見ながらなんとかできたのかもしれないが、私は小松菜をやることにしたので、知識も経験もほとんどゼロ。手探りの状態での出発でした」

良品生産に苦勞の連続、農業の基本は土づくりだと知らされる。

新規就農は国も助めているし、後押ししていますが、結局は本人のやる気次第。

「10人中9人が途中でやめているでしょうね。一番大変なのは資金繰り。売り物になる物が作れず、資金繰りに頭きやめる人がほとんどです。私も何度か失敗し、やめようと思いましたが、でも知人に教えてもらったりして4年目くらいからなんとか流れに乗ることができるようになりました」

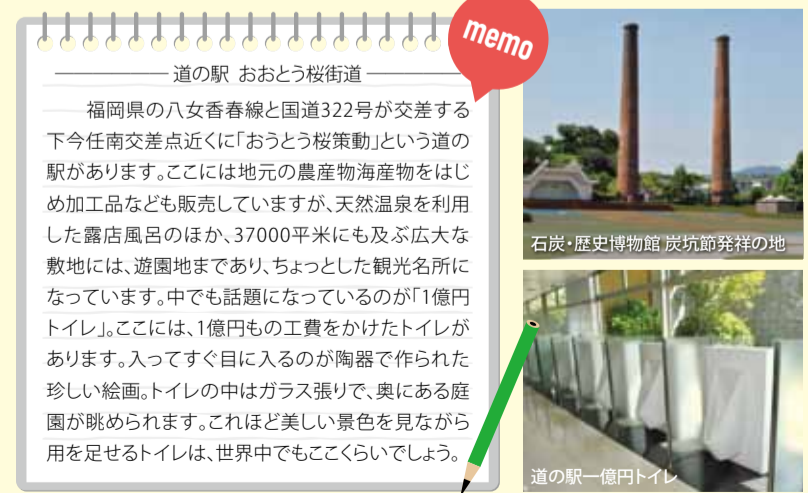
やっと利益が出るようになったのは34歳の頃というところから、つい最近のことです。

小松菜作りで苦労するのはやはり病気。ペト病など病気でやられることが多く、そのたびにやり直し。でも、米と違って小松菜は1年に7〜8回は作れるのでその分動修修正のチャンスも多いのです。

「試行錯誤して得たのは、結局土づくりだということでした。土づくりさえできればいい小松菜は作れるということがわかり、土づくりに時間をかけることにしたのです。その結果いい土ができるようになり、順調に生産も進むようになったのです」

そのために鈴木さんはハウスの残さをすべて処理するようにしているとか。残さをそのままにして次の小松菜を作るようなことはしないのです。面倒ではありますが、一度残さをとりのぞき、その後、新しい土を入れて次の小松菜を作るようにしたのです。

「そこで活躍してくれるのが三菱のトラクター。アタッチメントの交換が簡単なで助かっています。作業効率がいいし、使いやすい。JAに薦められて買ったのですが、本当に良かったと思っています」



道の駅 おおとう桜街道

福岡県の八女香春線と国道322号が交差する下今任南交差点近くに「おおとう桜街道」という道の駅があります。ここには地元の農産物海産物をはじめ加工品なども販売していますが、天然温泉を利用した露店風呂のほか、37000平米にも及ぶ広大な敷地には、遊園地でもあり、ちょっとした観光名所になっています。中でも話題になっているのが「1億円トイレ」。ここには、1億円もの工費をかけたトイレがあります。入ってすぐ目に入るのが陶器で作られた珍しい絵画。トイレの中はガラス張り、奥にある庭園が眺められます。これほど美しい景色を見ながら用を足せるトイレは、世界中でもここくらいでしょう。



担当セールス JAたがわ農機センター秋山さん(左)と三菱農機システム担当依田さん

memo

USER VOICE

福岡県みやま市山川町

KMD 山川

代表 梶山忠男さん

ほかに(敬称略) 西田憲明、林保、松尾正幸、河野通成、野田良明、長岡繁興、松尾武美



梶山さん栽培のミカン花



大豆コンバイン

有カメンバーの林・梶山・西田さん(左から)



野菜畑の準備作業に忙しい梶山さん



経営規模 総80ha(受託含む)  
水稲35ha、麦75ha、大豆40ha  
品 種 酒米山田錦・レイホウ・神力  
米ヒノヒカリ・夢つくし、麦はるしずく  
小麦しろがね、ミナミノカオリ

保有機械  
トラクター  
GX510XUV2台、GO321HXUY5  
コンバイン  
VY463XLAM2台、MCH400、360GCGS2

酒米を中心に8人が共同経営  
得意作物の取り組みも積極的

福岡県の筑後平野南部、熊本県との県境にある山川町で、酒米栽培を中心にグループで活動している農事組合法人があります。その名は「KMD山川」。命名の由来を聞いてみると、Kはコメ、Mはミギ、Dはダイズの頭文字をとったということ。つまり、米麦大豆を組み合わせた経営というように、経営方針から命名されたのです。

平成18年に機械利用組合として設立してから11年。今では8人のメンバーで受託を含めて80ヘクタールという規模にまで達しています。農事組合というも色々で、すべて組合にまかせてしまうケースもありますが、ここではメンバーが独立性を保っています。

代表の梶山忠男さんによると、「8人それぞれが独自に経営していて、酒米や麦、大豆だけはこの組合でやるという形ですね。組合の共同作業ではメンバー間での日程調整も有り特に気を遣います」

この地区はミカンの産地で、山川みかんというブランドにもなっているほど。メンバーの中にはこのミカンを作っている人も少なくありません。

共同経営のメンバーそれぞれが得意作物にも取り組んでおり、イチゴやナス、キャベツ、毛豆などを栽培し、いずれも高品質で好評です。メンバーの将来を見据え、後継者養成のためにも、いろいろな作物に積極的に取り組み、技術を磨いています。

「酒米の契約栽培で安定経営」

組合としての経営でインになっているのが酒米。品種でいえば山田錦が11ヘクタール、神力が10.5ヘクタール、レイホウが4ヘクタールなど。全量が契約栽培で、山田錦は熊本酒造メーカーへ売られて「瑞鷹」という酒になり、神力は地元酒造メーカーへ出荷し「神力」という酒に、灘では大神力という酒の原料として使われています。

酒米作りを続けて行く上での課題点をあげるるとすれば、「酒米は丈が伸びすぎるため、常に倒伏の危険性と隣り合わせです。台風がきたら全滅ですからシーズンになると不安です。販売は契約だから安心ですが、そのかわり天候次第というところが酒米作りのネックですね」と梶山代表。

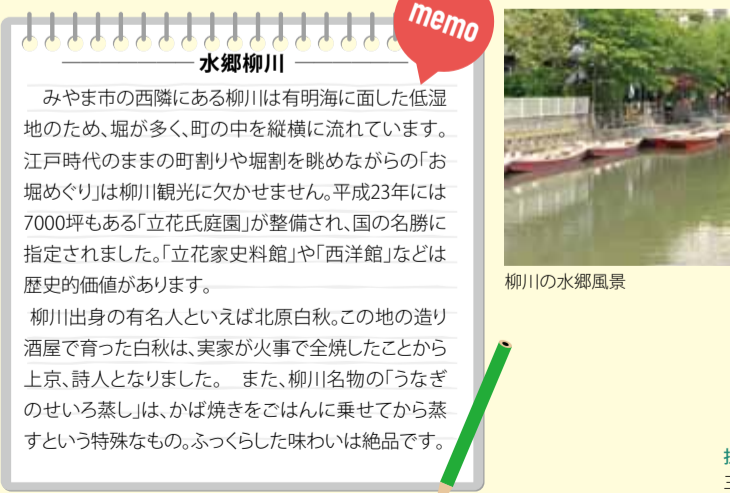
分散圃場に悩みながらも、大型機械の導入にも積極的

農事組合のほとんどが受託していますが、これも受託作業を行っています。

「ここでもそうでしょうが、うちも圃場が分散しているのが大変です。効率が悪いことはたしかですが、圃場をまとめるのは容易なことではありません」と梶山さん。

とはいえ、この組合では機械化が進んでおり、大型のハイテク機がそろっていますからスピード化はできています。

「トラクターは冷暖房付きだし、アタッチメン



水郷柳川

みやま市の西隣にある柳川は有明海に面した低湿地のため、堀が多く、町の中を縦横に流れています。江戸時代のままの町割りや堀割を眺めながらの「お堀めぐり」は柳川観光に欠かせません。平成23年には7000坪もある「立花氏庭園」が整備され、国の名勝に指定されました。「立花家史料館」や「西洋館」などは歴史的価値があります。

柳川出身の有名な有名人といえば原白秋。この地の造り酒屋で育った白秋は、実家が火事で全焼したことから上京、詩人となりました。また、柳川名物の「うなぎのせいろう蒸し」は、かば焼きをごはんに乗せてから蒸すという特殊なもの。ふっくらした味わいは絶品です。

「ドローンでの防除は免許も必要だし、周辺の許可もいる。そうだし、簡単ではなさそう。でも、できるだけ新しいものは取り入れていきたい。それは後継者のためでもあるのです」

今後は、酒米、麦、大豆を中心に大規模化を進め、さらにドローンの導入などによる省力化をも検討しているとか。

「ドローンでの防除は免許も必要だし、周辺の許可もいる。そうだし、簡単ではなさそう。でも、できるだけ新しいものは取り入れていきたい。それは後継者のためでもあるのです」



担当セールス 三菱農機販売中村所長(左)、顧問さん

memo

数年後には法人化も視野に

収穫した小松菜はすべてJAを通して県内の学校給食や病院給食、コンビニなどへ出荷しています。

今では両親のほかにパートさんを3人雇い、6人で小松菜作りに励んでいます。6棟のハウスで栽培もしているので冬も忙しく、注文も途切れることがありません。

「順調に規模拡大が出来ればパートさんをふやして、数年後には法人化したいと思っています」

やはり若い後継者の言葉には力がみなぎっています。



# 農産物の認証システム GLOBALG.A.P.に注目

経済のグローバル化が進み、農産物の輸出入がふえるにしたがって安全性が強く求められるようになってきました。これまでは各生産者団体や小売・食品企業などが独自に認証システムを作成していましたが、農産物の流通が広範囲になってくるとそれでは生産者側と購入者側の双方の負担が大きすぎます。そこで考案されたのが共通の認証システムです。そのひとつがGLOBALG.A.P.（以後GGAPと記す）。ヨーロッパなどではすでにこの認証制度が普及していますが、日本ではまだまだ浸透していません。今回は、2年前に設立された一般社団法人GAP普及推進機構理事長であり、GGAP協議会理事長でもある横田敏恭理事長にお話を伺うことにしました。



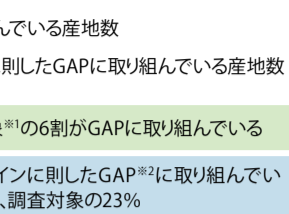
## 注目が集まってきたGGAP

GGAPというのは、GGAPというのはまだ一般にはなじみがありません。どういふものか、教えてください。

そもそもGAPとはGood Agricultural Practiceの略で、日本語では「農業生産工程管理」とか「適正農業規範」と訳されます。わかりやすくいえば、「いい農業の実践」といふことです。GAPといっても色々で、日本では国や地方自治体、JAなどが設けているものから流通業者などの企業が持っているものまで含めると数十種類以上もあります。

その中で代表的なものがJGAPとGGAPです。GGAPはその名の通り世界標準の認証で、本部はドイツにあり、現在世界124か国で17万件以上が認証されています。ヨーロッパが中心で

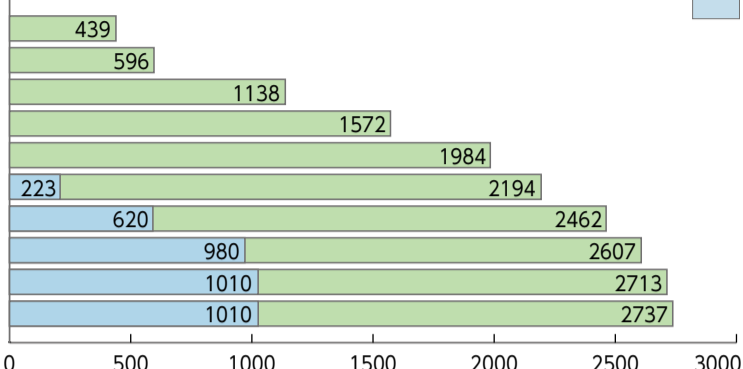
ですが、アジアやアフリカでも認証取得が進んでいます。このGGAPを日本で広めていく目的で作られたのが一般社団法人GAP普及推進機構です。これは世界的な認証システムなので、英語がベースになっており、最初の頃は日本語に翻訳するところからのスタートだったので苦労したそうです。



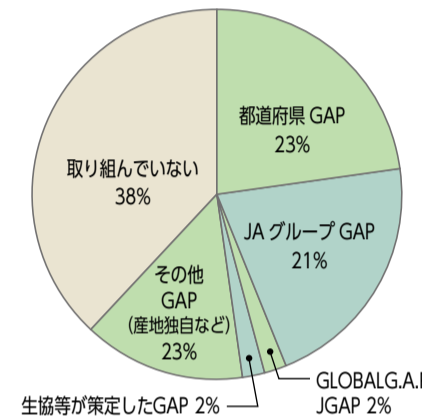
※1: 調査対象は、野菜、米、麦、果樹大豆の産地強化計画等を作成している4,391産地(平成27年4月(H23年3月の結果は福島県を除く))

※2: ガイドラインに則したGAPは、「農業生産工程管理(GAP)の共通基盤に関するガイドライン」(H22年3月:農林水産省精算局)における法令上の義務項目を全て満たし、かつ法令上の義務以外の項目8割以上の項目を満たしているもの

表① 導入産地の推移



表② GAPの種類別導入状況



れてきました。このような取り組みの結果、この数年で急速にひろまり、導入する所もふえてきました。表①を見ればわかる通り、GAPに取り組んでいる産地の数は急増しています。表②はどんなGAPを導入しているかを示したものです。現状では都道府県やJAグループなどのGAPが多く、GGAPはこれからという状況です。

GGAPはもともヨーロッパで生まれたものなのです。ヨーロッパには多くの国々があり、しかもEUになってからは国境の移動が自由になったので農産物の流通も国を超えての流通になります。そこで、ヨーロッパ全体でルール作りをして、共通の認証制度としてユールレップGAPという制度を作ったのです。このユールレップGAPが

らだと思えます。このため、GGAPへの取組みは進んでいます。つまり、ヨーロッパの大手スーパーなどが農産物を買うときは生産者にこの認証を求めますから、生産者の間にもひろがっていったのです。流通企業はコンサルタントを雇い、生産者に指導させています。近年は中国、韓国などのほかベトナムやインドもGGAPを取得するようになってきました。日本は遅れがちですが、東日本大震災で放射性物質による汚染の流言がひろまったとき、日本の農産物は輸出できなくなりまし、その間隙をぬって輸出したのが韓国でした。韓国ではすでにGGAPを取得している団体が多かったため、東南アジアではスムーズに受け入れられたのです。

## きびしい認証システム

認証はどのように行うのか、具体的に教えてください。

生産者でも小売り業者でもない、まさに専門の第三者が審査して認証することになっています。日本でGGAPが普及していかなかったときは、日本国内に審査員がいなかったため、ヨーロッパなどの審査機関から審査官を呼んで審査してもらっていましたが、現在は日本国内に審査官もふえてきたため費用も少なくなってきました。今後、認証取得者が増えれば、ますます少なくなっていくものと考えています。

審査は基本的に生産現場で行います。他の認証機関では、質問して確認するだけですが、1時間か2時間で終わるといふ話を聞いたことがあります。GGAPの審査では通常1日かかりますし、場合によっては2日にかかるともあります。それだけ時間がかかるのは理由があります。

たとえば「農産物を出荷するときに手を洗っていますか?」という質問をしたとき、他の機関では「イエスかノーで答えるだけです。しかしここではイエスと答えても「なぜ手を洗うのですか?」と質問を重ねます。なぜそうするのかを理解していないと意味がないからです。理解していないと、手を洗ったあとで自分の作業服で拭くようなことをしてしまいますが、手洗いの意味を本当に理解していれば、そんなことはしません。農作業中にケガをしたときにはすぐに農作手当てをしているかどうかといった質問もあります。そのままにしておけば、食の安全の観点からは、農産物に血がついてしまつかも知れません。また、労働安全の観点からは、傷口から何らかの菌に感染してしまうかも知れません。同じ質問でも、「なぜ?」を理解していないと意味がないのです。そこまで理解してもらおう

ために現場へ行き、徹底的に話し合う。だから時間もかかるのです。



一般社団法人GAP普及推進機構理事長、GLOBALG.A.P.協議会理事長  
よこた としやす  
横田 敏恭 さん

1959年福岡県に生まれ、1981年東北大学農学部卒業後、農林水産省入省。2003年消費・安全局農業対策室長、2007年には農林水産技術会議事務局技術安全課長、2008年農林水産技術会議事務局技術政策課長、2011年農業・食品産業技術総合研究機構研究管理役を経て、2013年農水省を退職。その後、アグリビジネス推進研究協会、横田コーポレーションを設立。現在、星薬科大学客員研究員、GAP普及推進機構理事長、GLOBALG.A.P.協議会理事長、日本農産物輸出組合顧問、アグリビジネス推進研究協会理事長、横田コーポレーション代表を務める。

## 審査員の役割は大きいですね。

生産者側と購入者側の双方の間で適正な農業を行っていることを双方に保証するわけですから、大変な責任を負います。よほどの専門知識を持つていないとできないのです。だから審査員を養成するのは大変です。一気にふやすわけにはいきませんが、認証の状況を見ながら増やしていく必要があります。特に畜産関係はこれまでニーズがなかったこともあり日本人の審査員がいまいません。ニーズが大きくなれば日本人審査員の育成も考えなければいけなくなるでしょう。

## 経営コンサルタントとしての役割も

GGAPを取得することは、経営改善にもなるのでしょうか?

実はそれが最も重要なことです。GGAPの認証を取得するということは、経営コンサルタントに相談するのと同じことと考えてもよいと思います。例えば、作業工程をチェックすることにより無駄をばぶき、それが経営改善にもつながるからです。大手スーパーのイオンでは現

輸出する予定がない農家などにとってGGAPに意味があるのですか?

お金もかかるし、とる必要はないと考える農家もいるかも知れませんが、GGAPは輸出するためにだけあるのではなく、世界的に見ても高いステータスを獲得したことになるのです。

輸出する予定がない農家などにとってGGAPに意味があるのですか?

お金もかかるし、とる必要はないと考える農家もいるかも知れませんが、GGAPは輸出するためにだけあるのではなく、世界的に見ても高いステータスを獲得したことになるのです。

## 費用はどれくらいかかるのでしょうか?

当初は審査官を海外から招く費用もかなり、交通費だけで数十万もかかっていたことがありますが、しかし最近では日本語訳もでき、日本人の審査官もふえてきたことから費用も安くなりました。JAの生産部会などでまとめて取得すればその分安くになります。1農業者あたり数万円程度で取得できるようなっています。GAPの重要性が認められるようになり、補助金を出す自治

図A ささまざまなGAPの構成、特徴

